

学びを深めるには、事例に勝ることはない

今日は 4 月 10 日 (木) 15 時よりオンラインで開催予定の『事例から学ぶ！今すぐ始められる生成 AI 活用セミナー』についてご紹介をさせていただければと思います。

AI と聞くと、すでに個人単位で、ChatGPT や Gemini、Canva など個人の業務で使用されている方は多いのではないのでしょうか。

ただ企業単位で導入して、活用しているという話になると、現状ではとたんに数が減少するのではないのでしょうか。

もちろん、大きな企業であれば、セキュリティ面での課題もあったり、導入するとなると費用や業務の棚卸し・整理も必要となり、それなりに時間がかかると思います。

今回は、そうした中でも、生成 AI を業務やビジネスに活用している企業や自治体などをベースに、生成 AI の最前線やその戦略について事例をもとにお話をさせて頂くセミナーとなります。

具体的には、当日は以下の内容を予定しております。

1. 生成 AI とは何か
2. 企業ができる生成 AI 活用事例
3. 生成 AI を自社の業務に取り入れる方法
4. 生成 AI 導入がもたらすリスクとその対処法

初めて生成 AI の話を聞く方も前提に基礎を押さえつつ、生成 AI の活用事例をもとにお話を進め、そのうえで自社に取り入れるにはどうしたら良いのか。

取り入れた場合のリスクやその対処方法など、導入までのプロセスを見える化するヒントをご提供できると考えております。

講師も、実際に多くの企業や自治体で、その業務を最前線で携わっている専門家が登壇します。

実務をやっている方こそのお話ができると思いますので、ご興味がある方はぜひともご参加いただければと思います。詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>

Next Seminar



2 / FRI
28

エンゲージメント Engagement

Feb, 28, 2025

ジョブクラフティング (自分活躍推進) 研修体験セミナー

自分の強みや価値観を再認識し、周囲の期待を理解することで、仕事にやりがいを見出し、モチベーションを高めることができるジョブクラフティング研修 (自分活躍推進) 体験セミナーです。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>

3 / FRI
14



Mar, 14, 2025

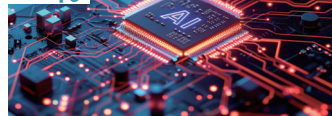
グラマ DE&I ワークショップ体験セミナー

本セミナーでは、ボードゲーム「グラマ」を用いた、知識的な理解と体験的な理解の両方の側面から DE&I 理解にアプローチする体験セミナーとなっております。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>

4 / THU
10



Apr, 10, 2025

事例から学ぶ！今すぐ始められる生成 AI 活用セミナー

本セミナーでは、大規模言語モデル (LLM) を中心とした生成 AI の最前線と、貴社のビジネスを飛躍させるための戦略をお伝えします。

詳細はこちらです。

<https://entrelabo.co.jp/public>



ちまたに多くの生成 AI セミナーや公開講座がある中で、弊社でもこのテーマでの初開催となります。セミナーのテーマとしては、トレンドに合わせて、一歩先を行くことも大事ですが、本質的にはセミナーを受講される方、研修を受ける方が実践に役立つものを提供してゆきたい。そんな想いがあります。

本との出会い

皆さん

おはようございます。

2 週続けて、裏面が書籍のご紹介となりますが、本日で紹介したい書籍は、『ロケット・ササキ ジョブズが憧れた伝説のエンジニア・佐々木正』（大西康之（著）新潮社 /1500 円+税）です。

この書籍との出会いは、たまたま Amazon で何か面白そうな本を探している時に、おススメ本として表示がされており、タイトルが気に入り、概要などを見て気になって購入しました。

リアルの本屋さんだと、偶然良い本との出会いがありますが、Amazon の場合だとどちらかという、自分で欲しい本が決まっっていて、それを検索して購入することが多いので、珍しい形で、この本と出会いました。

家に届いてすぐに読み始め、久しぶりにあつという間に読んでしまったというのが正直な感想です。日本人として、世界的なネットワークを持ち、誇りに思う人がいたと思うと、すごく勇気もらえることができたと思う一冊だと思います。

本の内容は、日本の高度経済成長期に電子立国日本の礎を築いた佐々木正さんの生涯を描いたノンフィクション作品です。

佐々木正さんは、シャープの技術トップとして、トランジスタから LSI、液晶パネルといった当時の最先端技術を次々と導入し、激しい「電卓戦争」を勝ち抜き、シャープを世界的企業に育て上げました。

その類まれなる発想力と行動力から「ロケット・ササキ」の異名を持ち、常に世界の最先端を走り続けたスーパー・サラリーマンでした。

佐々木正が、幼少期に過ごした台湾での経験から得た「異質なものが協力し合えば、必ず新たな価値が生まれる」という信念を基に、数々の革新的な技術を導入し、成功を収めていく様子が描かれています。

特に、当時の日本ではまだ知られていなかったトランジスタの導入を推し進め、いち早く量産化に成功させた功績は、日本の電子産業の発展に大きく貢献しました。

佐々木正は、インテルの創業者やスティーブ・ジョブズ、孫正義など、世界のトップリーダーたちとも交流し、彼らに多大な影響を与えました。彼の人脈は国内外に広がり、そのスケールの大きさに驚かされます。

サムソンをはじめ、今では大企業になっている海外の企業への技術支援を惜しみなく行い、今では世界的に自国さえよければ良い、自社だけよければという風潮を超え、長期的な視点で世界を見ていたと思います。

こうした視点の経済人や政治家が少なくなってきたことを実感するニュースが多くて本当に残念な思いがします。

企業や国の枠を超え、「異質なものが協力し合えば、必ず新たな価値が生まれる」という考えは、今の私たちにも何かメッセージを残してくれているように思います。

先人の知恵・想いを旨に、日本として、日本人として世界のために何ができるのかを考えさせられる一冊だと思います。ぜひ一度読んでみていただければと思います。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

過去にもサントリーの創業者の鳥居信治郎さんの自伝の物語を読んだ時のように勇気もらえる本だと思います。

人にはひとりひとりに必ず物語があり、物語をどう紡いでいくか、本当に楽しいものです。

研修受講報告

バトルタンク（ラジコン戦車）でチームビルディング研修実施報告



先日とある企業で、「バトルタンク（ラジコン戦車）でチームビルディング研修」を行いました。この研修は、変化の激しい VUCA 時代において、組織が勝利し続けるために必要な考え方や行動を、バトルタンクゲームを通して学ぶという内容です。講師は、元自衛隊で、株式会社 K-7 代表取締役の北村さんです。

研修では、まずは作戦を立て、その後 3～5 分間のバトルタンクゲームを繰り返し行いました。ゲームは、相手を全滅させるか、相手の司令部を破壊すると、勝ちになります。自分の特性や相手の能力、陣形などを分析しながら、相手の出方なども仮説を立てておく必要があります。PDCA サイクルのように計画に固執するのではなく、状況に合わせて臨機応変に行動し、常に学習していくことが重要だと感じたのではないのでしょうか。